

## 全国大会での活躍誓う

### 中里ジュニアクラブが全国大会へ

**青** 森県陸上競技交流大会で男子4×100mリレーで1位となり、全国大会出場を決めたメンバー4人が、7月11日(金)小野町長を訪問し、大会の報告をしました。

報告には、佐藤風雅(薄市小6年)、北島優汰(小泊小5年)、米塚孔喜(中里小5年)、佐野凱春(中里小5年)が訪れ、4人それぞれが、町長に目標を伝えました。リーダーの佐藤くんは「練習の成果を出すことを目標に全国のレベルの高い人の走りを勉強したり、交流を楽しみたい」と意気込みを伝えました。これに対して、小野町長は「良く予選を突破しました。会場の横浜市は、とても暑いと思うが、条件はみんな一緒。体調管理に気をつけて全力を出してほしい」と激励しました。また、選手達は8月9日(土)に行われる函館市での大会へも招待されています。



選手達は「自己ベストを出したい、期待にこたえたい、上位入賞したい」などそれぞれ目標をもって全国大会へ挑みます。

## 自己ベストを出したい

### 中里中学校陸上部が全国大会へ

**中** 里中学校陸上部が、7月5日(土)～6日(日)むつ市で行われた全日本中学生通信陸上競技大会の陸上男子4×100mリレーで1位となり、8月17日(日)から香川県で行われる全国大会の切符をつかみました。

7月11日(金)役場を訪れ、小野町長に大会結果と全国大会出場を伝えました。選手の小野海斗(3年)、奈良響(3年)、下山誉一(3年)、宮越晃一(3年)、藤崎桂司(3年)、越野彪雅(2年)がそれぞれの抱負を語り、町長から「皆さんは県・町の代表として、全力を尽くして欲しい。また、中泊町を全国にPRしてきてください」と声を掛けました。

## 全力を尽くす

### 中里卓球クラブが全国大会へ

**卓** 球中里クラブが全日本クラブ卓球選手権大会県予選会で1位となり、北海道札幌市で開催される全国大会へ出場が決定しました。

7月6日(日)町体育センターにメンバー6人(村上莉羽、大澤翔吾、谷川竜介、阿部駿也、中野滉大、山中雄登)が集まり、小野町長へ県予選会の優勝と全国大会出場の報告をしました。クラブのキャプテン村上莉羽選手は「全国大会では、ベストを尽くし上位を目指したい」と大会への目標を伝えました。一方、町長からは「みなさんは県の代表として出場します。とても立派なことです。試合では、悔いのない戦いをして欲しい。良い成績を期待している」と激励しました。

またこの日は、第10回津軽地区小学生卓球選手権大会が行われ、中里クラブをはじめ、交流のある六ヶ所村や津軽地区を中心に200人を越える選出たちが参加し、各種目に分かれて、日頃の練習の成果を出し合いました。



## 地域の子どもたち健全育成へ

東北地方郵便局長協会がDVDソフトを寄贈

東北地方の郵便局長たちでつくるボランティア団体(一財)東北地方郵便局長協会が、7月2日(水)町長室を訪れ、地域の子どもたちの育成に役立ててもらいたいと、「赤毛のアン」や「ジブリ作品」などアニメDVDソフト1式の目録を町長に手渡しました。

この日は、町内の郵便局(中里、武田、内瀬、小泊)の局長4人が訪れ、郵便局長たちは「私たちの協会では、他市町村でもいろいろな活動をしているが、中泊町には子どもたちに役立つものと考えました」と今回の寄贈の経緯や同協会の活動などを説明しました。

小野町長は「大変ありがたいこと。いただいたDVDは町の図書館で活用していきたい。今後とも町への協力をお願いしたい」とお礼を伝えました。



## 観光振興に努める

小泊観光協会川山会長が  
観光功労者表彰

小泊観光協会の川山光則会長が、7月1日(火)役場を訪問し、小野町長に青森県観光連盟観光功労者として表彰されたことを報告しました。

川山会長は、昭和62年から同協会役員として活動し、平成11年から会長に就任。体験ツアー開催など、県の地域活動に貢献したことなどが評価されました。

表彰を受けて川山会長は、「長く務めてきたかいがあった。これからくる北海道新幹線対策も考えていきたい」と抱負を述べました。

町長からは「今後ともこれまで同様に地域の観光振興をお願いしたい」と話していました。



## 地域の子どもたちを招待

竹内組に感謝状

7月8日(火)、地域の子どもたちを自社のサクランボ農園に招待し、社会教育活動に尽力した株式会社竹内組に対して、町教育委員会が、感謝状を贈りました。

竹内組では、これまで薄市小学校や小泊しおさい児童クラブなど子どもたちをサクランボ園に招待し、収穫の体験と試食を楽しんでもらおうと活動しています。

加藤教育長は「子どもたちはとても喜んでくれている」と感謝を伝え、竹内社長からは「来年もぜひ利用していただきたい」と話していました。



## 立ち直りを支える地域を

### 社会を明るくする運動

今年で63回目を迎えた社会を明るくする運動は、犯罪や非行防止などを目的にそれぞれが力を合わせて行われる全国的な運動です。

7月1日(月)に保護司と更生保護女性会の合わせて23人が参加、町内パレードに先立って保護司会の2人が同運動の中央推進委員長である法務大臣と県推進委員長の県知事からのメッセージを読み上げて町長に伝達して協力を求めました。

町長からは「朝早くから活動ご苦労様です。皆さんの活躍で当町は平穏に過ごせている。今後ともお願いしたい」と話しました。パレード一行は、このあと町内11施設を巡回し、この運動をPRしました。



## 草刈りですっきり

### 町管工業組合が 環境美化のボランティア

町管工業組合(会長・塚本壯恆)が、7月10日(休)下水処理施設の草刈りボランティアを行いました。

同組合は、毎年この施設のボランティアを行っていて、この日も大雨の中、組合員10人が、50センチ程伸びた雑草を専用機械で刈ったり、刈った草を集めていました。参加した組合員たちは「少しでも町の役に立てれば嬉しい。来年も協力したい」と話していました。

## 安全運転をお願いします!

### グループホームさくら 利用者が呼びかけ

グループホームさくら利用者が、7月15日(火)奈良建材店前交差点で、通行するドライバーたちに交通安全を呼びかけました。

この日は麦わら帽子型の手づくりグッズのほか、交通安全のチラシ、ポケットティッシュを配布しました。

ドライバーたちは、「ご苦労様、ありがとうございます。安全運転します」などと利用者に声をかけていました。



広告

## 五所川原第一高等学校 通信制課程 後期入学生募集

### 高校卒業資格を手に入れよう

- 今の学校になじめない・・・という方
- 体力的に毎日は無理・・・という方
- 一度辞めてしまった・・・という方

### 通信制なら、どうでしょう?

☆就学支援金(高校無償化)も適用されます。詳しくは下記まで、お問合せください。

#### 出願期間

★後期入学募集  
平成26年8月19日  
～ 9月4日

出願書類の審査と面接結果  
で可否を判定します。

入学から卒業まで



〒037-0044 青森県五所川原市字元町6-1  
TEL 0173-26-6662 FAX 0173-26-6663

ホームページ <http://goichiko.jp/tsushin/>  
メールアドレス [goichi\\_tushin1@tenor.ocn.ne.jp](mailto:goichi_tushin1@tenor.ocn.ne.jp)

水・日/休校日

## とぐろを巻いた蛇みたい

齊藤廣江さんの畑で収穫

蛇のように丸くとぐろを巻いた珍しいかたちのキュウリが、6月30日(月)齊藤廣江さん(宮川)の自宅前のビニールハウスで採れました。

齊藤さんによると朝起きてから畑にキュウリを収穫しようと思ったところ、丸くて何だろうと思ってよく見ると、きゅうり2本がくっつき、さらにとぐろを巻いた状態になっていて、驚いたそうです。

齊藤さんは、以前にもにんじんなどが珍しいかたちで採れることもあり、「畑はこのような珍しい野菜が採れるのも楽しみのひとつです」と話していました。



## 早く大きくなってね

薄市保育所がイワナ放流

川

の環境保全を目的に、薄市川を管理する中山間薄市集落協定に参加する地域のみなさんが薄市保育所4・5才児19人を招待し、7月3日(木)薄市川で、イワナの稚魚を放流しました。

この日用意された体長約6センチのイワナ1万匹を、子どもたちは「早く大きくなってね」と声を合わせながら一斉にバケツで放流しました。

子どもたちは「イワナがかわいかった。早く大きくなってね」と声を掛けていました。

また、児童たちは放流の体験のお礼として、地域の人たちに練習してきた歌をプレゼントしました。

## 地域の米づくりを学ぶ

武田小5年生がふるさと学習

武

田小5年生16人が、役場農政課職員を招き、町の地域の米づくりなどを学びました。

児童たちは、町の農業の概要を聞き、地域の米づくりの発展、野菜の作付状況、特色ある取り組みをしている人などに関する説明を受けました。

授業を受けて児童達は「米づくりについて、分からないことが沢山あったので勉強になった。大人になったらやってみたい」などと感想を発表しました。



## プール開き！

B&G中里海洋センターオープン

B

&G中里海洋センターが、7月2日(水)オープンし、授業を終えた小学生たちが初泳ぎを楽しみました。

プール開きのこの日は、天気も良く暑い日となり、待ち兼ねた子どもたち約50人が、泳いだり、浮き輪やビーチボールなどで遊んだりしてそれぞれ楽しんでいました。プールは9月8日(月)まで利用できるそうです。

